

医療法人和光会 2018年度学術実績

(※筆頭執筆者・筆頭演者が当法人スタッフの論文・演題を記載、共同執筆者・共同演者は当法人スタッフのみ記載)

<学会発表>

所属	発表者	演題名	学会名
川島病院 リハビリテーション部	○若月勇輝	認知症を合併した大腿骨転子部骨折患者の痛みの経時的変化 -痛みの自己報告評価と行動評価に着目した一症例-	第23回日本ペインリハビリテーション学会学術大会
1) 清風苑 リハビリテーション部 2) 川島病院 リハビリテーション部 3) 中部学院大学	○吉元勇輝 ¹⁾ 日比一晴 ¹⁾ 小川佳太 ¹⁾ 舟木浩平 ²⁾ 千鳥司浩 ³⁾	3か月間の転倒予防教室における身体機能変化 -歩行周期時間変動を中心に-	第53回理学日本理学療法学会学術大会
1) 川島病院 リハビリテーション部 2) 清風苑 リハビリテーション部	○若月勇輝 ¹⁾ 太田涼 ¹⁾	小脳性運動失調症患者における運動機能の経時的変化 -下肢コントロール機能測定装置を用いて-	第34回東海北陸理学療法学会学術大会
1) 川島病院 リハビリテーション部 2) 中部学院大学	○日比理恵 ¹⁾ 舟木浩平 ¹⁾ 木佐貫昌哉 ¹⁾ 千鳥司浩 ²⁾	担当セラピストの経験年数による実績指数の相違	第33回復期リハビリテーション協会学術大会
1) 川島病院 リハビリテーション部 2) 中部学院大学	○金尾和浩 ¹⁾ 日比理恵 ¹⁾ 舟木浩平 ¹⁾ 木佐貫昌哉 ¹⁾ 千鳥司浩 ²⁾	当院における予測FIM-Mと退院時FIM-Mとの誤差および関連する因子	第33回復期リハビリテーション協会学術大会
1) 清風苑 リハビリテーション部 2) 中部学院大学	○小川佳太 ¹⁾ 吉元勇輝 ¹⁾ 日比一晴 ¹⁾ 千鳥司浩 ²⁾	住民主体の運動教室参加者における参加持続要因	第28回愛知県理学療法学会学術大会
1) 清風苑 リハビリテーション部 2) 中部学院大学	○二村誠 ¹⁾ 吉元勇輝 ¹⁾ 千鳥司浩 ²⁾	住民主体の運動教室における推進員の有無が運動機能に及ぼす影響	第28回愛知県理学療法学会学術大会

<医療法人和光会 学術発表会>

所属	発表者	演題名
川島病院 看護部	○伊藤桃子 沼沢希沙良 中田舞子 伊藤麻美	口腔ケアに関する現状と今後の課題ー統一した口腔ケアを目指してー
川島病院 介護福祉士	○伊藤めぐみ 早川知里 藤野竜矢 今井さへ 松浦彰文 田川公啓	F I Mに活かせる入浴カード-第2報- ～入浴カード・運用大田を見直して～
1) 川島病院 看護部 2) 川島病院 リハビリテーション部	○園田真莉乃 ¹⁾ 伊藤麻美 ¹⁾ 木佐貫昌哉 ²⁾	当院の入院患者の排尿の傾向ー排尿アセスメントシートを用いてー
和光会 リハビリテーション部	○今村恭子 山本歩香 村瀬奈津美 井上禎章 棟方大介 舟木浩平 若月勇輝 日比理恵	リハ病棟退棟後、通所リハ利用者のADL変化
1) 清風苑 リハビリテーション部 2) 中部学院大学	○小川佳太 ¹⁾ 吉元勇輝 ¹⁾ 日比一晴 ¹⁾ 千鳥司浩 ²⁾	3 ヶ月間の転倒予防教室における身体機能変化
1) 清風苑 リハビリテーション部 2) 中部学院大学	○吉元勇輝 ¹⁾ 小川佳太 ¹⁾ 日比一晴 ¹⁾ 千鳥司浩 ²⁾	住民主体の運動教室参加者における参加継続および 参加頻度向上の要因
清風苑 介護福祉士	○山口国和 稲葉良樹 中條弘貴	ショート利用者情報シートーフロア間の情報共有のあり方を考えるー

<医療法人和光会 学術発表会 教育講演>

所属	発表者	演題名
川島病院 脳神経外科医師	波多野範和	脳血管リハビリ回復期でよく用いられている内服薬について (当院で使われている薬)

<著書>

所属	著者	タイトル	書籍名
川島病院 リハビリテーション部	若月勇輝	認知症患者の意欲の評価と意欲を引き出すポイントを教えてください。	理学療法士のための知っておきたい！認知症知識 Q&A. 島田裕之 (監), 牧迫飛雄馬(編), 医歯 薬出版株式会社: pp102-103, 2018 分担執筆
川島病院 リハビリテーション部	若月勇輝	中等度～重度認知症者のADL介助のポイントを教えてください。	理学療法士のための知っておきたい！認知症知識 Q&A. 島田裕之 (監), 牧迫飛雄馬(編), 医歯 薬出版 株式会社: pp118- 119, 2018 分担執筆